



第2740地区 創立/1990年9月29日 認証/1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：前田 眞澄 / 副会長：川島 千鶴 / 幹事：香月 章彦



2022～2023 年度クラブスローガン

Spiral Up by New Balance & Sensitivity

集おう、そして共に成長しよう！
世界に1つの佐世保中央 RC なんだから

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：田中 啓輔、福田 力、西村 浩輝、田代 博之、八重野 一洋、宮崎 正典、馬渡 圭一

本日の出席率 82%：会員数 52 名・出席 31 名・欠席 8 名・出席規定免除会員 6 名・ビジター 2 名
前々回の修正出席率 86.95%：出席 31 名・メークアップ 0 名・出席規定免除会員 7 名



会長挨拶 / 前田 眞澄君



皆さん、こんにちは。

1月24日、25日と日本は10年に1度の大寒波が来るとの事で全国での積雪による車の渋滞やけが人の発生等ニュースで報道されました。佐世保においても24日の午後より25日午前中にかけて積雪と暴風

でいつもの街の風景が見る見ると雪景色に代わりしました。私の会社でも現場作業では遠方は午前中で近郊は3時までに終了し、早めの退社を行いました。夕刻、帰宅時道路は渋滞気味で積雪の影響が出始めていると感じられました。大なり小なり皆様も積雪の影響を受けられたのではないかと思います。本日も気温は上がりませんが、早朝は-1度、日中も2度から6度と非常に寒く成っておりますので会員の皆様におかれましては、健康管理に気を付けて頂ければと思います。

先週の例会挨拶で1月19日にパスト会長会を開かせて頂くお話をさせて頂きましたが、その報告を少しさせて頂きます。現在佐世保中央RCのパスト会長は本田直前会長を含め、19名在籍をして頂いております。その内12名のパスト会長さんにご出席頂きました。議案の内容がIMの件でしたので、馬場貴博IM実行委員長にもご出席頂きました。IMに関しては幾度か例会卓話の時間に実行委員会で行っていただきましたが、例会プログラムの性質上フルでIMに時間を使うことが出来ず、実行委員会ではポイントを絞っての説明を行って頂きましたので、パスト会長会では本田直前会長並びに橋口佳周ガバナー補佐のご挨拶の後、現IM式次第に準じて項目ごとに具体的に説明をさせて頂きました。また、懸案事項であります佐世保中央RCはホストクラブとして会員全員の本会議並びに懇親会の全員登録とご出席をお願いしたい旨をお伝えしました。そしてIMの実行予算の補填として本田年度での決算余剰金の一部を友愛基金に入れて頂いており

ます。これに関しても本来の友愛基金の目的とIMへの補助金支出とその整合性をお伺いさせて頂きました。その後、馬場IM実行委員長より最新のIM情報を伝えて頂きました。一通りのご説明の後、パスト会長さんからのご意見を頂戴させて頂きましたが、当初40分の予定でしたが1時間ほどに成り、全員登録並びに友愛基金からのIM支出に関して建設的な貴重なご意見を頂戴いたしました。全員登録をお願いするに当たっては会員の負担軽減、会員ファーストを念頭に入れての計画をとの宿題も頂きましたので、パスト会長会で頂いたご意見を可能な限り反映出来ます様2月の理事会にお諮りしていきたくと思います。その後、牛島義亮パストガバナー補佐の乾杯のご発声により懇親会に移り、途中タクシー協会がセントラルホテルで行われていましたので、四元清安パスト会長と南クラブの川添様の懇親会場への合流が有り、賑やかに宴は進んで行きました。最後、西村浩輝最年長パスト会長よりの締めのお言葉で閉会しましたが、佐世保中央RCのパスト会長は非常に頼もしく、力強いものを感じました。IM開催までひと月を切りました。どうか最後までお力とご支援を頂きますことをお願いしまして会長挨拶と致します。

Report

幹事報告 / 香月 章彦君

1. 例会変更・休会

- * 佐世保南ロータリークラブ
1月27日（金）18時～
セントラルホテル佐世保
※長寿会祝賀例会のため

2. 来信

- ガバナーエレクト事務所
・ 2023-2024年度
緒方信行ガバナー公式訪問日程(案)
10月5日（木）



ニコニコボックス

前田 眞澄会長・川島 千鶴副会長・香月 章彦幹事

本日は、リコージャパン株式会社の井手様、吉田様にご来訪いただいております。お忙しい中でのご来訪、誠にありがとうございます。

本日は、公共イメージ・会報委員会によるクラブフォーラムの中でIT導入補助金についてお話いただきます。今後中小企業においてもITツールの導入やクラウドの活用など、業務の効率化と最適化を進め、生産性の向上を図っていかねばなりません。皆様の会社にとっても有益な情報をお話しいただけることと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

西村 浩輝君

スポーツウェルネス吹き矢を楽しんでいる西村です。この度、昇段審査で四段に合格しました。これからもロータリーライフも吹き矢も楽しみます。よろしくお願いいたします。ありがとうございます。

大久保 厚司君

結婚44年を経過しました。LOVE LOVEで
す。

本田 実君

父の会葬に来てくださりありがとうございました。

稲次 賢一君

昨日から熱があります。検査キット的には陰性なのですが、大事をとって休みます。

本日の合計	16,000 円
本年度の累計	622,000 円



今日の卓話

公共イメージ・会報委員会

田中 啓輔 委員長

今日は補助金の話になります。
皆さんは、会社で補助金をもらったことがあるでしょうか？ここ数年、持続化給付金や事業復活支援金など、コロナ関係の補助金をもらった会社も多いかと思いますが、これ以外にもいろいろな補助金があります。先日八重野さんと話をしていたら、八重野さんの会社でも洗車機を導入するにあたり600万のうち半分の補助金があったそうです。

本日は、皆さんの会社の業務効率アップのために、
 いろんな機器やソフトを導入することによって、そ
 の費用の半分とか3分の2を補助してもらえる、IT
 導入補助金というものをご紹介します。

リコージャパン株式会社
井手 稔 様 吉田 健二 様

「IT導入補助金について」



補助金とは

補助金は、**国の政策目標を達成**するため、その目的にあった事業を事業者の皆様に取組んでもらうための「資金」の補助です。「税金」の投入です。

事業者の「やりたいこと」のために補助金があるわけではありません。

事業者の生産性の向上 儲かること。

地域に 貢献できること

国・地方公共団体の 政策目標

IT導入補助金

日本政府がITツールを用い中小企業の「生産性向上」「デジタル化」の推進「地域DXの実現」に対応する施策。

その対策を支える施策や仕組み

- 中小企業の経営課題の把握と
- ポストコロナに対応したビジネスモデルの転換
 - ・デジタルによる生産力の向上・強化
 - ・インボイス対応
 - ・取引関係ITビジネスモデルへの転換
- 事業計画の策定
 - ・経営課題の明確化
- ITツールの活用
 - ・生産性の向上
 - ・働き方の多様化・人材力強化
- セキュリティ・危機
 - ・SECURITY ACTION計画
 - ・ITツールによるセキュリティ対策の導入促進
- 支援組織**
 - ・IT導入支援事務局
 - ・商工大会連合会・信用金庫
 - ・各主要支援拠点

申請対象の事業者		RICOH imagine change.	
中小企業、小規模事業者(飲食・宿泊・小売・卸・運輸・医療・介護・保育等のサービス業、他建設業、製造業、中小企業団体、財団法人、社団法人等が対象)			
業種・活動内容	所在地	従業員数	従業員
		人数	人数
製造業、建設業、運輸業	-	3億円	300人
卸売業	-	1億円	100人
サービス業（ソフトウェア開発、情報処理サービス業、医療系を除く）	-	5,000万円以下	100人
小売業	-	5,000万円以下	50人
印刷製本業（印刷事業は任意でデジタルグラフィック製造業を含む） その他工業（加工型）※製造業を除く	-	3億円	500人
ソフトウェア開発又は情報処理サービス業	-	3億円	300人
卸売業	-	5,000万円以下	200人
その他の商業（上記以外）	-	3億円	300人
医療業、社会福祉業、学芸会等	-	-	300人
農工商 - 都府県農業委員会及び市町村農協等	-	-	100人
中小企業支援施設（就業安定化センターに認定された中小企業団体	-	-	定数は任意で任意の役員兼務可
特別の法律によって設立された組合または労働会	-	-	定数は任意で任意の役員兼務可
財団法人（一般・公益）、社団法人（一般・公益）	-	-	定数は任意で任意の役員兼務可
特定非営利活動法人	-	-	定数は任意で任意の役員兼務可

申請類型		通常枠		デジタリ化基盤導入枠	
種類		A類型	B類型	デジタリ化基盤導入類型	
		通常枠		3万円以下	3万円超～5万円以下
補助金申請額		30万円～150万円未満	150万円～450万円以下	5万円～50万円以下	50万円～350万円以下
補助率		1/2以下		3/4以下	2/3以下
プロセス数または機能		プロセス1以上	プロセス4以上	機能1つ	機能2つ以上
ツール要件（目的）		類型ごとのプロセス数を満たすものであり、労働生産性の向上に資するITツールであること		会計、受発注、決済、ECの機能をもったITツールであること	
画面上げ目標		加点	必須	宣言することで加点	
補助対象	ソフトウェア費 導入関連費	○		○	
	ハードウェア購入費	×		○	

IT導入補助金とは 一事業の目的一

通常枠(A類型・B類型)

自社の強み・弱みを認識・分析し、生産性向上のためプロセス改善と効率化に資するITツールの導入する為の経費の一部を補助することを目的に創設されました。

デジタル化基盤導入枠(デジ枠)

・新型コロナウイルス感染症の影響を受けつつも、生産性向上に取り組む事業者を支援するとともにインボイス制度への対応も見据えつつ、企業間取引のデジタル化を強力に推進に取り組むITツール導入に対して優先的に支援を行います。

・ITツールによる経営力の向上・強化(売上アップ、業務効率化等)
・中小企業・小規模事業者等のデジタル化推進
・地域DXの実現

ITツールとは

ソフトウェア **ソフトウェア(※必須)**

①顧客対応・販売支援 ②決済・債権債務・資金回収管理 ③調達・供給・在庫・物流
④会計・財務・経営 ⑤総務・人事・給与・労務・教育訓練・法務・情シス
⑥業務固有プロセス ⑦汎用・自動化・分析ツール

ソフトウェアオプション・その他

機能拡張 データ連携ツール セキュリティ

ソフトウェアの役務

導入設定・マニュアル作成・導入研修 保守サポート 導入コンサルティング

ハードウェア(デジタル化基盤導入類型のみ)

PC・タブレット・プリンタ・スキャナ・複合機 POSレジ・モバイルPOSレジ 券売機

補助対象経費の内容

あらかじめ国の事務所に登録されたITツールが補助金申請の対象です

通常枠(A・B類型)

① ソフトウェア(買取)・クラウドサービス(1年分)・サブスクリプション(1年分)
② オプション:機能拡張/データ連携ツール/セキュリティ
③ 役務:コンサル料・導入設定・操作指導等・保守(1年分)

デジタル化基盤導入枠(デジタル化基盤導入類型)

① 会計、受発注、決済、ECの機能をもったソフトウェア(買取)・クラウドサービス(2年分)・サブスクリプション(2年分)
② オプション:機能拡張/データ連携ツール/セキュリティ
③ 役務:コンサル料・導入設定・操作指導等・保守(1年分・クラウドサービスの場合2年)
④ ハードウェア購入費:PC、タブレット、プリンタ、スキャナ、複合機、POSレジ、モバイルPOSレジ、券売機

対象事業

類型	デジタル化基盤導入枠			通常枠	
	インボイス対応 ITツール	PC タブレット	レジ 発売機	A類型 P1～P6プロセス1以上	B類型 P1～P7プロセス4以上
機能要件	会計・受発注・決済・ECのうち1機能以上	会計・受発注・決済・ECのうち2機能以上	先記ITツールの使用に資するもの	売上目標 加算	売上目標 必須要件
購入価格	約6.6万円～ 約66万円	約66万円～ 約516万円	20万円	40万円	60万円～ 300万円未満 300万円～ 900万円以下
補助率	3/4	2/3	1/2	1/2	
補助額	5万円～ 50万円以下	50万円～ 350万円	～10万円	～20万円	30万円～ 150万円未満 150万円～ 450万円以下
対象経費	ソフトウェア購入費 クラウド利用費(2年分) ハードウェア購入費 導入関連費			ソフトウェア購入費 クラウド利用料(1年分) 導入関連費	

デジタル化基盤導入類型で申請できるITツールは、**会計、受発注、決済、ECの機能をもったITツールのみです**

申請手続きについて

事務局の手続き: IT導入支援事業費/ITツールの取付 交付決定 補助金額の確定 補助金交付

ITベンダー・サービス事業者のみなす手続き: IT導入支援事業費 申請申請 ITツールの登録申請 ITツールの取付 交付決定 補助金額の確定 補助金交付

中小企業・小規模事業者のみなす手続き: 本事業の取付 ITツールの取付申請 補助金額の確定 補助金交付 事業実施 結果報告

「交付申請」は、中小企業・小規模事業者とITベンダー・サービス事業者(IT導入支援事業者)が伴走型で申請します。
「事業実績報告」「事業実施効果報告」は、中小企業・小規模事業者が作成し報告します。

注意

- 交付決定前に発注・契約・支払い等を行った場合、補助金の交付を受けることができません。
- まずはじめに契約を行って下さい。契約前の請求・支払、納品は認められていません。
- 請求前の入金も認められていませんので、契約→納品→請求→支払。または、契約→請求→支払→納品の順に取引を行って下さい。
- 支払は、お客様名義の口座からIT支援事業者銀行口座へのお振り込みになります。現金、手形での支払は認められていません。

IT導入補助金は簡単申請

- ・Web(専用サイト)のみで申請します。(紙での提出はありません。書類は申請画面で添付します。)
- ・伴走支援で申請のお手伝いします。
- ・申請にかかる時間は約3時間

IT導入補助金とは

中小企業・小規模事業者の皆様の経営上の課題やニーズに合った「ITツール」の導入に対しての補助金です

業務効率化 生産性アップ 売上アップ

SAA: 宮崎 正典君
次回例会 2月2日 12:30～

